【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和5年11月9日(2023.11.9)

【国際公開番号】WO2022/176650
【出願番号】特願2023-500722(P2023-500722)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　4/133(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　4/36(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　4/38(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　4/133
Ｈ０１Ｍ　4/36　　Ｄ
Ｈ０１Ｍ　4/38　　Ｚ
Ｈ０１Ｍ　4/36　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】令和5年7月28日(2023.7.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３４】
第１黒鉛粒子３２Ａの円形度は、０．８７以上が好ましく、０．８８以上がより好ましい。第１黒鉛粒子３２Ａの円形度が０．８７以上、０．９２未満であれば、上層３１Ａの充填密度の低下を抑制しつつ、負極合剤層３１の表面における電解液の接触角を十分に小さくすることができる。第２黒鉛粒子３２Ｂの円形度は、０．９４以上が好ましく、例えば０．９４～０．９８である。図２に示すように、第１黒鉛粒子３２Ａは、第２黒鉛粒子３２Ｂよりも角ばった、角が尖った粒子である。第２黒鉛粒子３２Ｂは、第１黒鉛粒子３２Ａよりも丸く、球状に近い粒子である。